



# 議会だより よつかいどう

発行：四街道市議会  
TEL.043-421-6152

編集：議会だより編集委員会  
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地  
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



## 福星寺のしだれ桜

場 所：吉岡地区 福星寺  
撮影日：平成26年3月28日

市議会だよりでは、市民のみなさまからの公募写真を掲載します。  
詳しくは12ページをご覧ください。

表紙写真  
募集！

### 主な内容

- 正副議長就任……P2
- 議案、発議案等の概要……P3～5
- 代表質問……P6～8
- 委員会審査…P9～10
- 採決結果一覧P11～12
- 四街道市議会報告会のご案内・編集後記…P12

## 次回の定例会は 6月2日～6月25日の予定です。

一般質問は6月12日～20日の予定です。  
 詳細は市ホームページをご覧ください。  
 本会議の傍聴は、開会30分前から受付をしています。  
 本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。  
 (生中継と録画中継があります)  
 詳しくは議会事務局 Tel. 043-421-6152 (直)まで  
 お問い合わせください。



# 第1回 市議会定例会

第1回市議会定例会は、3月3日から3月28日までの26日間行われました。

**議長に市橋誠二郎氏  
副議長に宮崎昭彦氏が就任**

3月定例会の初日に、正・副議長選挙が行われ、議長に市橋誠二郎氏（会派：公明党）、副議長に宮崎昭彦氏（会派：四街道創志会）が就任しました。



市橋議長



宮崎副議長

## 就任にあたって

市民の皆様には、日頃より議会活動に対しまして深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私たちは、去る3月定例会において、議員各位のご推挙により、議長並びに副議長の職を担うことになりました。市議会では、市民の皆様と議会との関係、議会と市長との関係、議員同士の関係を明らかにし、議会の更なる活性化を図るために、四街道市議会基本条例を施行しました。

確に把握することに日々務め、議員相互の自由闊達な議論を展開しながら、政策立案及び提言を積極的に行います。そして、市民の皆様に信頼される議会運営に取り組み、積極的な情報公開と市民参加を促し、説明責任を果たすことにより、より開かれた議会を実現し、市民福祉の向上及び四街道市政の発展に寄与して参る所存でございます。

市民の皆様のお一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

## 主な議案の概要（議案と議決結果はP11～12）

今議会では、26年度一般・特別会計予算、条例の改正など32件の議案と1件の発議案、1件の陳情の審議や議決が行われました。その主な内容は次のとおりです。

### 平成26年度一般・特別会計予算・水道事業会計予算 （議案第15号から第22号）

平成26年度一般会計当初予算は、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託のうえ、

3月17・19・20・24・25日の5間にわたる審査を行いました。

### 平成26年度 一般・特別会計予算

会計名	予算額
一般会計	251億2,000万円
国民健康保険特別会計	102億8,390万円
公共下水道事業特別会計	15億8,500万円
障害者就労支援センター事業特別会計	7,800万円
霊園事業特別会計	4,830万円
介護保険特別会計	43億6,340万円
後期高齢者医療特別会計	8億9,960万円

### 平成26年度 水道事業会計予算

収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
18億9,456万円	16億3,399万円	404万円	12億7,784万円

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんされます。

※予算額は、万円未満を四捨五入してあります。

**発議案第1号 四街道市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について（可決）**

常任委員会の名称、委員の定数及び所管等に関する規定の整備を行うため提案されたものです。

**議案第1号 四街道市の基本構想を定めることについて（可決）**

平成17年6月30日付けで議決された四街道市の基本構想を見直し、社会情勢の変化に対応した新たな将来展望に基づく基本構想を定めるため、四街道市基本構想条例第5条の規定により提案されたものです。

**議案第2号 四街道市の基本構想に基づく基本計画を定めることについて（可決）**

四街道市の基本構想に基づく前期5年間の新たな基本計画を定めるため、地方自治法第96条第2項の規定による議会の議決すべき事件を定める条例第2条第1項の規定により提案されたものです。

**議案第3号 印旛郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について（可決）**

印旛地域農林業センターが富里市農林業センターに名称変更し、その管理運営主体が印旛郡市広域市町村圏事務組合から、富里市に変更されることに伴い、印旛郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定について、関係地方公共団体と協議するため、地方自治法第

290条の規定により提案されたものです。

**議案第4号 四街道市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について（可決）**

消防組織法の一部改正に伴う国の基準の地方自治体への条例委任により、消防長及び消防署長の資格に関する必要な事項を定めるため提案されたものです。

**議案第5号 四街道市都市計画法に基づく開発許可の基準に関する条例の制定について（可決）**

都市計画法第33条第3項及び第4項の規定に基づき、本市の都市計画における主として自己の居住の用に供する住宅の建築の用に供する目的で行う開発行為以外の開発行為に関する開発許可の基準に関する必要な事項を定めるため提案されたものです。

**議案第6号 四街道市社会教育委員設置条例の制定について（可決）**

社会教育法の一部改正に伴う国の基準の地方自治体への条例委任により、社会教育委員の委嘱の基準等に関する必要な事項を定めるため提案されたものです。

**議案第7号 四街道市一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（可決）**

千葉県人事委員会の給与改定に関する勧告に準じ、一般職の職員の給料の支給額を改定するため、その他所要の規定の整備を行うため提案されたものです。



議案第8号 四街道市  
手数料条例の一部を改  
正する条例の制定につ  
いて (可決)

消費税法及び地方税法の一部  
改正に伴い、所要の規定の整備  
を行うため提案されたものです。

議案第9号 四街道市火  
災予防条例の一部を改正  
する条例の制定について  
(可決)

消防法施行令の一部改正に伴  
い、本条例の引用条項を改正す  
る必要が生じたため提案された  
ものです。



議案第10号 四街道市営  
霊園条例の一部を改正す  
る条例の制定について  
(可決)

市営霊園内合葬式墓地の関連  
施設である合同墓の整備に伴  
い、その管理運営に関する規定  
の整備を行う必要が生じたた  
め、その他所要の規定の整備を  
行うため提案されたものです。

議案第11号 四街道市こ  
どもルーム条例の一部を  
改正する条例の制定につ  
いて (可決)

みそら小こどもルームの新設  
に伴い、名称及び位置を追加す  
るため、その他所要の規定の整  
備を行うため提案されたもの  
です。



議案第12号 四街道市  
ひとり親家庭等医療費  
等助成条例の一部を改  
正する条例の制定につ  
いて (可決)

配偶者からの暴力の防止及び  
被害者の保護に関する法律の名  
称変更に伴い、本条例の引用条  
項を改正する必要が生じたため、  
その他所要の規定の整備を行う  
ため提案されたものです。

議案第13号 市道路線の  
廃止について (可決)

開発行為に伴い、路線に終点  
変更が生じるめいわ6号線を廃  
止するため、道路法第10条第3  
項の規定により提案されたもの  
です。

議案第14号 市道路線の  
認定について (可決)

開発行為等に伴い新設された  
大日今宿25号線他19路線を認定  
するため、道路法第8条第2項

の規定により提案されたもの  
です。

議案第30号 損害賠償の  
額を定め和解することに  
ついて (可決)

温水プール転倒事故に係る損  
害賠償請求事件について、損害  
賠償の額を定めるため及び民事  
訴訟法第89条の規定に基づく和  
解をするため、地方自治法第96  
条第1項第12号及び同第13号  
の規定により提案されたもの  
です。

議案第32号 監査委員の  
選任について (可決)

議会議員のうちから監査委員  
に選任した広瀬義積委員の退職  
に伴い、後任として阿部治夫議  
員を選任したため提案されたもの  
です。



## 「施政方針」から

### 【重要項目】

・ごみ処理施設については、昨年来、現施設の継続操業をお願いしているみそら自治会及び山梨地区三地区と引き続き話し合いを重ねながら、ご理解を賜るよう最善を尽くすとともに、ご理解いただけた場合の現施設を核とした共存共栄を図るための施策検討を進めてまいります。

・災害対応・防災対策の再構築に向けた取組については、新たに策定する地域防災計画に基づき、更なる災害対策を推進し、より災害に強いまちづくりを進めてまいります。26年度においては、既存の防災備蓄倉庫の改修と新たな防災備蓄倉庫の新設に着手するとともに、災害備蓄品の見直しを行い、女性や要配慮者に配慮した新たな備蓄体制の整備を行うなど、防災・減災に向けた取組を進めます。

・子育て支援については、子ども・子育て支援法に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定するとともに、27年度に予定されている「子ども・子育て支援新制度」の導入に向けた準備を進めてまいります。

・シティセールスの推進については、市の認知度の向上とイメージアップの推進を図るため、政策推進課内に専任組織を設置し、諸施策の展開に向けた準備に着手します。

・住環境の整備については、市民の豊かな住生活の実現を目指し、住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策を推進するため、「住生活基本計画」の策定に着手します。26年度は、専門的な見地から検討するための委員会を設置するとともに、計画策定に係る基礎調査等業務委託を実施します。

また、防犯及び生活環境の保全等の観点から、空き家等対策に着手します。26年度は、空き家等の実態調査を実施します。

・行財政改革については、26年度を初年度とする、第7次行財政改革推進計画に基づき、市民の多様な行政需要に応えられるよう、各項目の着実な実施と的確な進行管理を図り、効果的かつ効率的な行政運営を推進します。

・消費税率及び地方消費税率の引上げに伴い国から支給される臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金については、対象となる市民の皆様に的確に給付できるよう、事務作業に万全を期してまいります。

以上は、施政方針の中で「重要項目」として述べられたものです。

また、次の分野ごとに主要な施策が述べられました。

「だれもが健康でいきいき暮らせるまち」「安全・安心を実現するまち」「みどりと都市が調和したうるおいのあるまち」「にぎわいと活力にあふれるまち」「ともに創る将来に向けて持続可能なまち」「豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できるまち」

※「施政方針」・・・市長が市政運営の基本方針と主要施策について述べたものです。

「平成26年度施政方針」の全文は市役所2階の情報公開室及び四街道市のホームページでご覧いただけます。

# 代表質問

## 施政方針を質す

第1回定例会で3月12日から14日の3日間、6会派による会派代表質問を行いました。この中から質問項目を要約して掲載します。

詳しくは、市立図書館、市役所2階の情報公開室に設置の会議録（6月上旬発行予定）、または市ホームページの会議録検索（第1回定例会分は6月下旬登録予定）でご覧いただけます。

各議員が行った質問については、紙面の都合により、一部だけを掲載しました。

敬称は省略します。（通告者は、◎を記載）

市ホームページアドレス：  
<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/>

### 「四街道の未来を創るために」

#### 『四街道創志会』

◎成田 芳律 鈴木 陽介

中島 康一 宮崎 昭彦

岡田 哲明

【問】①市長の2期目における基本姿勢や取り組みについて伺う。②市としてのシティーイメージの捉え方と今後の計画について伺う。③クリーンセンター問題の取り組み状況と今後の対応について伺う。④クリーンセンター問題に関するタウンミーティングの感想を伺う。⑤クリーンセンタ

ーの機能強化を行う予定があるか伺う。⑥栗山みどりの保全事業に対する考え方を伺う。⑦交通不便地域、交通空白地域への対応を伺う。⑧空き家の実態把握への取り組みを伺う。⑨危険な坂、通称「赤坂」や「心臓破りの坂」への対応方針を伺う。⑩待機児童に悩む家庭向けに保育コ

ンシエルジュの導入検討を伺う。

【答】①基本構想及び前期基本計画に基づき、市政運営を図る。「子育て日本一のまちづくり」に向け、総合的な施策展開を図るとともに、シルバー世代をはじめとした不安

の軽減に取り組む。②子育て世代の人口流入と定住促進を課題とする本市にとって、重点的に対応すべきものと捉えている。専任組織を設置し、市のPRを行うとともに、方向性を示す。③タウンミー

ティングを開催し、市長自ら謝罪と継続操業のお願いをし、貴重なご意見、ご要望を頂いた。今後は鋭意話し合いを進めていく。④操業期限が守れないことへの怒りや、市の一貫性がないことへの疑問、失望、不信感を改めて感じた。⑤機能低下の著しい設備機器から計画的に改修し、安定的なごみ処理を図っていく。⑥市民生活に潤いをもた

らす里山の保全、自然景観の保持などに市民と市が協働で取り組む事業である。⑦地域の实情にあつた新たな公共交通の導入方針を作成し、実証運行に向け、関係機関との調整等準備を進めていく。⑧空き家の実態調査を今年の11月までに実施し、その調査結果を踏まえて住生活基本計画の策定の中で検討する。⑨可能な安全対策を実施していくが、部分的な拡幅は、事故を誘発しかねないことから慎重

な検討が必要と考える。⑩本市では、入所申請手続きなどと併せての相談や問い合わせが多く、職員が時間をかけ丁寧な対応に努めている。

### 市長二期目の抱負

#### 『四街道21』

◎戸田由紀子 市川 尚史

齊藤 耀一 長谷川清和

【問】①市長二期目の抱負

①市長選に使われたスローガン「みらいにつなぐ子育て日本一のまち」「佐渡ひとしのセカンドステージ」に込めた思いや意気込みは何か。

②「未来を担う四街道っ子の育成」「これを見守る高齢者福祉の充実・地域包括ケア体制の確立」いずれも大いに賛同するところだが、どう取り組むお考えか。

①市民の生命財産を守る、子どもを大事に育てる、お年寄りの力や知恵を活かすことは重要。これらを踏まえて、特に地域防災計画の見直しや公共施設の更新・長寿命化・ファシリテイマネジメントの現状と見直しを伺う。

【答】①四街道っ子たちの元気な声があふれる活力あるまちにしたい。地域と一体となった魅力的な子育てができるまちとして、PRすること

で、子育て世代の方々に住んでいただき、持続可能なまちづくりを進めていくことが、セカンドステージと考えている。②未来を担う四街道っ子の育成については、きめ細かな指導の充実を図るため、少人数学級推進事業を中学校三年生まで拡大する。また、教育相談充実のため、市独自でカウンセラーを小学校へ二名配置する。高齢者福祉の充実については、高齢者が健康でいきいきと暮らせるよう、シニアクラブやシルバー人材センターの充実を図り、社会参加と生きがい作りを支援する。地域包括ケアシステムを構築するため、地域包括支援センターの機能強化を図る。医療と介護の連携を推進するため、市医師会に施策に参画されるよう協力をお願いした。

②①防災計画の見直しについては、幅広く意見を聴くために市民会議やパブリックコメントを実施し、幅広く意見を頂いている。また、現在作

成中の公共施設白書を基に、建物の使用期間全体のトータルコストの分析を行い財政平準化案を作成し、FMの観点から中長期保全計画を作成したいと考えている。

### 佐渡市長の2期目における基本姿勢、公約を問う

『公明党』

◎清水 清子 高橋 絹子  
市橋誠二郎

【問】公約については項目ごとの現状・実態について、また、具体的な施策内容とこれらの財源の裏付けを問う。

- 1. 子育て・教育環境のさらなる充実①待機児童ゼロをめざし、民間認可保育園の誘致
- ②保育料格差是正に向け、認可外保育所に100%の差額補助③老朽化した千代田中・八木原小の大規模改修、四小グラウンド等の整備
- 2. 日常生活の安全・利便性の向上①防災備蓄倉庫を3ヶ所新設し、6ヶ所体制に増強
- 3. 高齢者や障がい者への支援①包括支援センターを核とした地域包括ケア体制（介護と医療の連携）の整備②デマ

ンド型乗合タクシー等による交通不便地域の改善について  
4. 住環境・自然保護①三世代の同居や近居への支援・補助②鷹の台・吉岡地区に通学路を兼ねたサイクリングロードの整備③現クリーンセンターの維持管理に万全を期し地域と現施設の共存・共栄を推進

【答】1. ①26年4月1日に、新たに保育所が開所。新総合計画に基づき、2か所の開設を計画している。②認可外保育施設利用者に、保育料と認可保育所保育料との差額を全額、上限額の範囲で助成する。

③大規模改修は屋上防水、外壁、床、天井、トイレ等の改修、グラウンドは表面処理剤の散布等を行う工事である。  
2. ①現在の備蓄倉庫は既に備蓄能力の限界にきており、新たなニーズや目標量に対応すべく備蓄体制の見直しと併せて整備を行うものである。  
3. ①地域包括支援センターの機能強化を図る。医療と介護の連携を推進するため、市医師会に協力をお願いした。

②新たな公共交通の導入方針を作成し、実証運行に向け、関係機関との調整等準備を進めていく。  
4. ①国・県及び近隣市町村を調査研究し、来年度中に要綱等の策定を考えている。②平成27年度より設計や用地測量等を行い、概ね5年程度で整備する予定である。③公害を出さない施設として維持管理に努め、共栄策について話し合いを進めていく。

### 佐渡市政2期目の決意について

『新清』

◎清宮 一義 関根登志夫  
石山 健作

【問】①1学級2人担任制を含む少人数学級の拡大について  
2人で担当する等ありますが、またこれによりどのような効果を見込んでいるのか。これを四街道市全校に取り入れるのは何年ぐらいを見ているのか。

②小中一貫教育の導入に向けたモデル研究校の設置について  
千代田中学校区で予定しているようですが具体的に説明していただけないか。また全校に取り入れるのは何年なのか。

③老朽化した中央公園の武道館の移転新築について  
今この武道館については小学生からシニア世代まで多くの方が利用され、明日に向けて汗を流しています。私もこの問題については、議会で再三質問し、大きな関心をもっています。そこで、移転新築とあるがどの地域にどのような事業規模を考えているのか。また工期についても伺う。

④路線バス問題について  
鷹の台・吉岡地区及び成台中へのバス便が減になった理由。  
【答】①平成26年度より全校対象で実施する。各学校の実態に応じた活用により、生活・学習の両面における、きめ細かな指導・支援により、豊かな心を育み、確かな学力を育成することを目指している。  
②義務教育の九年間を一体的に捉え、学力向上、豊かな心の育成、基本的生活習慣の確立を目指した連携型の小中一貫教育をモデル校で実践研究し、平成29年度から市内全校での実施を目指す。  
③建設用地については、候補地の中から、最終調整を行っている。現段階での計画は、柔道場・剣道場の他、多目的

室を備えた複数階のスポーツ施設とする予定である。工期は関係団体等との意見交換を行い30年着工予定である。  
④運行事業者から経営を圧迫している不採算路線の見直しに伴い、大幅な赤字路線について、減便の申入れがあった。この申入れを受けて、バス便の確保に向け、運行事業者に対し要望書を提出したが、やむなく減便となった。

### 違反には厳しい対応を！

『市民くらぶ』

◎大谷 順子 吉本貴美子  
広瀬 義積

【問】1. 市民の政治参加①2月16日の市長選挙で立候補者を誹謗中傷するチラシが配布されたが、選挙管理委員会には知っていたか？②公職選挙法に触れる部分があったと思うがいかがか？③今後このような事がないよう啓発する考えはあるか？  
2. 環境保全①栗山の残土埋立てによる土壌・排水汚染に関する事業者からの報告書について、市の見解と対応を伺う。②今後実施されるボーリ

ンダ型乗合タクシー等による交通不便地域の改善について  
4. 住環境・自然保護①三世代の同居や近居への支援・補助②鷹の台・吉岡地区に通学路を兼ねたサイクリングロードの整備③現クリーンセンターの維持管理に万全を期し地域と現施設の共存・共栄を推進

ング調査の信頼性・公平性を担保するため、市として何を行うのか？③ボーリングした土壌を事業者と市がそれぞれの検査機関に出すクロス調査を要望したい。④市はpHについては独自の検査方法だが、土砂搬入時の土壌検査が、一般的な方法だとすると、搬入時からすでに違反もある事になる。市はチェックしているのか？⑤平成24年度のクリーンセンターのダイオキシン類濃度が、法規制値ギリギリだが、原因は何か？⑥その後の対応と平成25年度の数値はいかがか。

【答】1. 市民の政治参加①そのチラシは知っている。②ポスターやビラに関して、公職選挙法では、形式的事項についての規制しており、その内容については、選挙管理委員会は関わることはできない。③公職選挙法の啓発に、これまで以上に努める。

2. 環境保全①2回報告を求めたが、納得できる回答ではなかったため、事業地内のpH等の分布状況の確認調査が必要と判断し、ボーリング調査を行うよう命令した。②事業者と十分な打合せを行い、市

も現地を確認しながら対応していきたい。③クロス検査は検討させて頂きたい。④発生ごとに土壌検査証明書が提出されているので、チェックを認められないため、一時的に燃焼温度が不安定になったと思われる。⑥焼却運転は適正に管理をしている。測定結果は1号炉1回目0.85ng、2回目測定中である。2号炉1回目0.70ng、2回目0.74ng

### ホンモノの「子育て日本一」を

#### 『みらいクラブ』

◎森本 次郎 山本 裕嗣  
阿部 治夫

【問】①待機児童が激増、百人以上となり、「子育て日本一」どころではない非常事態に陥っている。保育所の増設も必要だが、大阪府箕面市のように大胆な幼稚園の預かり保育の充実、幼稚園児補助金の増額で、待機児童の大幅削減を進められないか。②定住促進、財源確保のため日本中・世界中から大胆に人を呼び込む規制改革の一つの

方策として、住民税の上限を設ける住民税減税を検討できないか。

【答】①箕面市の施策は、非常に先進的な事例であると考えている。ただ、保育園に在園していた児童が、4歳になると幼稚園に移り、きょうだいが別々の園に通わなければならぬといった懸念もある。②庁内全体で、住民税を減税したときにどうなるのか、そういうものも必要ですので、検討できるよう考えていきたい。③職員の業務執行体制が人数的に非常に厳しい現状では、少し期間を置いている状況である。

具体的な派遣予定はないが、貴重な体験でもあり、全体的な職員の業務負担ということと併せて考えていきたい。



### 第1回定例会において各会派から通告のあった代表質問項目の一覧

#### 【総務関係】

- 災害対策
- 身近な安全確保
- 空き家対策
- 広報広聴について
- 地域防災力の強化
- マイナンバー制度

#### 【環境経済関係】

- ごみ処理問題
- 里山保全
- 環境問題
- 農業問題
- 環境保全

#### 【建設関係】

- 市街地形成
- 公共交通
- 建設問題
- 区画整理事業

#### 【教育民生関係】

- 子育て支援
- 教育問題
- 子ども・子育て支援法

#### 【全般】

- 教育環境の更なる充実にむけて
- 市長二期目の意気込み
- 基本構想
- シテイセールス
- 市長二期目の抱負について

○ひとりひとりを大切に、市長公約とも重なるが、あらためて何う

○安心安全で住みよいまちは市民の願い、そこで何う

○市長選を振り返り、何う

○佐渡市長の二期目における基本姿勢及び公約について

○積み残された事業に対する今後の取り組み

○佐渡市政二期目の決意について

○平成26年度当初予算

○市民の政治参加

○施政方針・教育行政方針

○基本構想・計画

○佐渡ひとしのセカンドステージ

○社会資本の整備

○教育問題



3月7日、10日に各常任委員会を、17・19・20・24・25日に予算審査特別委員会を開催し、付託された議案等を審査しました。

# 委員会審査概要

## 総務

### ◎議案第8号

**質** 四街道市手数料条例の一部を改正する条例の制定について、消防法に規定される施設の申請手数料が改定されることになるが、四街道市ではどれくらい収入増を見込んでいるのか。

**答** 四街道市においては、1,000キロリットル以上の該当となる施設がないことから、収入における増減等は発生しない。

### ◎議案第9号

**質** 四街道市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について、今回の改正は消防法施行令の引用条項の範囲が変わっただけと理解してよいのか。

**答** 今回の改正は、検定と自主表示があるが、消防ホース、結合金具、漏電火災警報器の3点が検定から除外され、住宅用火災警報器が自主表示から検定に変更されたものである。



## 環境経済

### ◎議案第10号

**質** 四街道市営霊園条例の一部を改正する条例の制定について、遺骨を合同墓に埋蔵する期間はどのようになっていくのか。

**答** ロッカー式の納骨棟へ埋蔵した遺骨については20年安置し、その後今回できた合同墓へ移すことになり、合同墓は永年預かることになる。

**質** 合葬式墓地使用料は、20年分の使用料と理解してよいか。

**答** 申し込み時にいただく使用料は、20年分の納骨棟の使用料と合同墓の使用料であり、納骨棟の使用を延長する場合は、別途いただくことになる。

### ◎議案第19号

**質** 平成26年度四街道市霊園事業特別会計予算について、以前霊園内の樹木が細菌性の病気により枯れたということがあったが、その後どのようになったか。

**答** 伐採するしか手だてがないことから、緊急的に伐採をしたが、まだすべてを伐採

し切れていないため、26年度予算に樹木伐採委託料として計上している。

**質** 一般墓地改修工事については、返還分の8基を整備し、5基を募集することのことだが、詳細な説明を。

**答** 一般墓地改修工事は、一度使用された後に返還された一般墓地8基について、地下のカロートの交換工事を行うもので、26年度に募集する5基については一度も使用履歴のない墓地である。また、一度使用した後に返還され、改修工事を行う8基は、27年度以降の募集になる。

## 建設

### ◎議案第5号

**質** 四街道市都市計画法に基づく開発許可の基準に関する条例の制定について、市街化調整区域の開発についての規制は、これまで指導要綱に従っていたものを条例化したことで何が変わるのか。

**答** 条例化により最低敷地面積が165平方メートルになる。また、道路関係では政令で定めている小区間で通行

上支障がない場合は4メートルであるが、条例では6メートルとなる。

### ◎議案第17号

**質** 平成26年度四街道市公営企業会計に移行することになったが、一般会計からの繰り入れはどのようになるのか。

**答** 公営企業会計になってからも認められている繰入金はお願いすることになる。また、事業債についてはそのまま公営企業会計に移行することになる。

### ◎議案第22号

**質** 平成26年度四街道市水道事業会計予算について、予算と決算の給水戸数の対象が違う理由は。

**答** 決算では県の常住人口をもとに普及率を算出するため、生活用の実際の世帯数で算出するが、予算は収益を算出する関係で、全ての件数で計上することになる。

**質** 石綿管の入れかえ工事は、物井、吉岡地区が終了すれば、全て入れかえが終了すると理解してよろしいか。

**答** 現在管網図等で把握している管については、平成26年

# 教育民生

度中に完了する予定である。

## ◎議案第18号

**質** 平成26年度四街道市障害者就労支援センター事業特別会計予算について、就労支援センターを利用したいという人の中でも、洗濯業務は敬遠する人が多いが、事業を見直す考えはないか。

**答** 洗濯業務は就労支援センターの主たる科目のため、容易に変更はできませんが、新規事業については検討を始めている。

## ◎議案第20号

**質** 平成26年度四街道市介護保険特別会計予算について、施設が不足している状況と思うが、新年度の状況についてどのようになっているか。

**答** 介護老人福祉施設は昨年8月に定員29名のリバーサイドが開所した。新年度には、定員90名の広域型施設が開所する予定である。



# 新総合計画調査特別委員会

**質** 循環型社会の推進の中で、リユース拠点施設整備の検討とあるが、リサイクルセンター等の整備を組み入れることはできないか。

**答** 現クリーンセンター内にある粗大ごみ処理施設の機能を維持させながら継続操業することを基本と考えていることから、リサイクル施設の建設は設定していない。また、リユースプラザの設置は、運搬コストの節減になることから、粗大ごみの中間処理を行っている現クリーンセンター内が望ましいところであり、継続操業の話し合いの最中であることや、協定書において施設の変更をする際は自治会の同意をいただくことが明記されていることから、言及していない。

# 予算審査特別委員会

3月17日から25日のうち5日間、予算審査特別委員会を開催し、「議案第15号 平成26年度四街道市一般会計予算」

を審査しました。審査は、常任委員会の所管ごとに区分して、会派ごとに質疑を行います。17日は環境経済常任委員会、19日は建設常任委員会、20日は教育民生常任委員会、24日は総務常任委員会の所管に関する質疑、25日は総括質疑として、予算全般に関わる事項について質疑が行われました。

通告のあった総括質疑の項目については次のとおりです。  
△総括質疑項目▽

○平成26年度当初予算における各部ごとの各種計画策定事業の本数と委託金額、総計。また、それらの計画策定事業の整理・廃止・統合は本予算に反映されているものがあるか。

○クラウド導入などのIT化推進、指定管理者導入拡大などにより、事務の外部委託・効率化が図られる一方で、再任用の拡大、定員の維持で、大幅な人件費拡大が避けられないが、当初予算でどのような工夫が図られているか。また、今後の人件費縮減の見通し、取り組みについて。

○ファシリティマネジメント

の推進、公共事業白書の策定により、庁内各部においても、施設管理において、こうした意識が浸透してきているか。当初予算において、ファシリティマネジメントの成果が反映されたものはあるか。

○使用料・手数料の改定についての検討状況及び今後の対応。

○未納、滞納を減らすための関係各課との連携。

○光熱水費の削減のための施策。

○シルバー人材センター事業への協力。

○臨時職員の処遇改善。

○住みよい豊かなまちづくり推進基金の積み立て理由と具体的な使途。

○26年度予算案は編成方針を反映した、満足すべきものか。

○ここ数年は特定財源に恵まれ予算規模が膨らんでいるが、今後の見通しはどうか。

○一方、自主財源は伸び悩みどころか目減りすると思われるが、中長期見通しは、どのようなものか。

○財源の確保について万全の取り組みをしているか。

○「未来創造プロジェクト」とは何か。「子育て」、「シティーセールス」、「住環境」の3ジャンルに渡り多数の事業が対象とされているが、26年度の予算総額、27年度以降の増減額見込み、中長期でみた投資対効果をどうみるか。

○人的資源・人材について見解を伺う。「次代を担う四街道っこの育成」、「それを育むべき人たちの教育指導」、「市民サービスを支える人材、特に安心安全に関わる専門分野のプロの確保と育成」、「市民力・地域力、シニア・シルバーパワーの活用」について、どれだけの予算措置がされているか。

※紙面の都合上、答弁は市ホームページの市議会議事録を参照下さい。



# 平成26年第1回（3月）定例会採決結果一覧

全：全員賛成 多：賛成多数 少：賛成少数 ○：賛成 ×：反対 退：退席

番号	議案名	結果	市川尚史	関根登志夫	鈴木陽介	成田芳律	中島康一	清水清子	大谷順子	戸田由紀子	齊藤耀一	宮崎昭彦	岡田哲明	山本裕嗣	高橋絹子	吉本貴美子	長谷川清和	石山健作	清宮一義	阿部治夫	森本次郎	※市橋誠二郎	広瀬義積	
議案第1号	四街道市の基本構想を定めることについて	多	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×		×
議案第2号	四街道市の基本構想に基づく基本計画を定めることについて	多	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×		×
議案第3号	印旛郡市広域市町村圏事務組合理約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第4号	四街道市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第5号	四街道市都市計画法に基づく開発許可の基準に関する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第6号	四街道市社会教育委員設置条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第7号	四街道市一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×
議案第8号	四街道市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第9号	四街道市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第10号	四街道市営霊園条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第11号	四街道市子どもルーム条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第12号	四街道市ひとり親家庭等医療費等助成条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第13号	市道路線の廃止について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第14号	市道路線の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第15号	平成26年度四街道市一般会計予算	多	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×		×
議案第16号	平成26年度四街道市国民健康保険特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第17号	平成26年度四街道市公共下水道事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第18号	平成26年度四街道市障害者就労支援センター事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第19号	平成26年度四街道市霊園事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第20号	平成26年度四街道市介護保険特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第21号	平成26年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算	多	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第22号	平成26年度四街道市水道事業会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第23号	平成25年度四街道市一般会計補正予算（第4号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第24号	平成25年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第25号	平成25年度四街道市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第26号	平成25年度四街道市障害者就労支援センター事業特別会計補正予算（第2号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第27号	平成25年度四街道市霊園事業特別会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第28号	平成25年度四街道市介護保険特別会計補正予算（第3号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第29号	平成25年度四街道市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第30号	損害賠償の額を定め和解することについて	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第31号	平成25年度四街道市一般会計補正予算（第5号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第32号	監査委員の選任について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退		○

※ 議長（市橋誠二郎議員）は、採決に加わりません。

# 平成26年第1回（3月）定例会採決結果一覧

全：全員賛成 多：賛成多数 少：賛成少数 ○：賛成 ×：反対 退：退席

番号	議案名	結果	市川尚史	関根登志夫	鈴木陽介	成田芳律	中島康一	清水清子	大谷順子	戸田由紀子	齊藤耀一	宮崎昭彦	岡田哲明	山本裕嗣	高橋絹子	吉本貴美子	長谷川清和	石山健作	清宮一義	阿部治夫	森本次郎	※市橋誠二郎	広瀬義積
陳情第1号	四街道総合公園庭球場の使用料金大幅値上げ説明会の開催及び週一回定休日を廃止する前の4月1日実施の凍結についての陳情	少	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
発議案第1号	四街道市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 議長（市橋誠二郎議員）は、採決に加わりません。

## 四街道市議会報告会のご案内

### 皆様のご意見をお聞かせください

四街道市議会では、市民のみなさまに信頼される、開かれた議会実現に向けて、『四街道市議会基本条例』を施行しました。この条例により、個々の議員ではなく、四街道市議会全体として、議会の様子（やり取りや、その結果）をご報告するとともに、市民のみなさまと意見交換をする場として、『議会報告会』の実施が決まりました。そこで、3月議会での議論の様子や結論の報告と、今後の広報広聴について、市民のみなさまと共に考えるため、意見交換会を開催します。

以下ご参照のうえ、多数ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

- 日時：5月18日（日）午後2時から午後4時（開場午後1時30分）
- 会場：四街道市文化センター 203号室
- プログラム内容：1. 3月議会での議論と結果の報告  
2. 議会だよりや広報に関する意見募集  
3. みなさまとの意見交換
- 参加無料：みなさまのご参加をお待ちしております。
- 主催：四街道市議会 運営：議会改革特別委員会 お問い合わせ：議会事務局 TEL 043-421-6152



## 編集後記

下志津原の空澄みて、風清らかな季節を迎えてきました。

3月議会は、市長選挙後初めて開催されたこともあり、予算審査、代表質問、委員会の改編等、活発な議論が展開されました。また、5月18日には、議会基本条例施行後、初めての議会報告会が開かれます。市民の皆様の声をよく聞いて、議員全員、日々の研

鑽を続けてまいります。

議会だより編集委員会も新たなメンバーでスタートをきりました。皆様に読みやすい広報をしていきたいとはりきっております。6月議会もあと少しで開催されます。ぜひ、傍聴してください。

（関根登志夫記）

◎関根登志夫 ○清水 清子

宮崎 昭彦 市橋誠二郎

広瀬 義積

（◎委員長○副委員長）

## 表紙写真を募集します

市議会だよりでは、市民のみなさまに応募いただいた写真を表紙に掲載いたします。募集要領は以下のとおりです。奮ってご応募ください。

### 募集要領

- 規 格：2L（紙焼き）、カラーあるいはモノクロ（掲載はモノクロになります）。未発表、未公開のオリジナル作品に限ります。写真は編集上、トリミングすることがあります。また、応募された作品は返却いたしませんのでご了承ください。
- 内 容：四街道市内の風景（明らかに人物を特定できる場合はご本人の了承を得てください）。
- 審 査：議会だより編集委員会が審査します。
- 発 表：採用された作品は、8月15日発行の議会だよりに掲載します。（※賞品等はありませんのでご了承ください）
- 著 作 権：作品の著作権は製作者本人に帰属します。ただし、6カ月間他媒体での発表等をご遠慮いただくことを作品採用の条件といたします。
- 締め切り：平成26年7月4日（金）当日消印有効
- 添付書類：撮影者の住所、氏名、年齢、電話番号、撮影年月日、撮影場所、作品名を写真裏面に記載し、郵送にてご応募ください。
- 宛 先：〒284-8555 四街道市鹿渡無番地  
四街道市議会事務局
- 問い合わせ：TEL043-421-6152